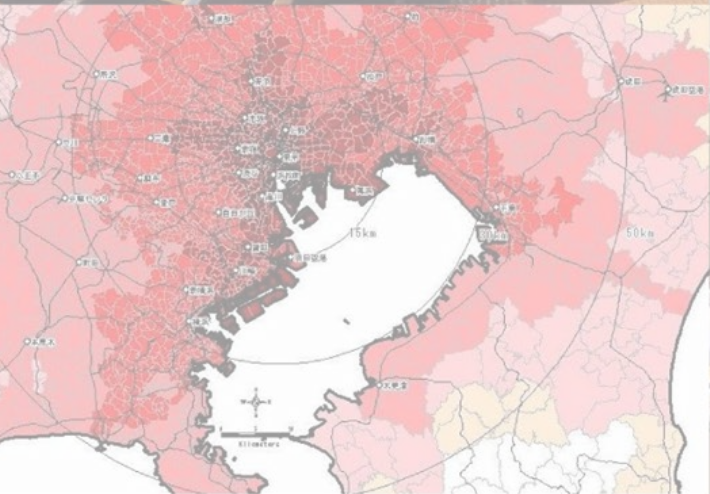


[広 報]



鉄道ホームドクター



鉄道・運輸機構

JR TT

鉄道ホームドクターによる支援

- 鉄道・運輸機構がこれまでの鉄道建設の経験により培った技術的なノウハウを活かして、鉄道事業者や地域鉄道を支える地方公共団体の皆様が日々の鉄道の運行を通じて抱えるさまざまな問題や疑問について相談を受け、**無償**でアドバイスやサポートを行っています。

鉄道ホームドクターの流れ

- 「鉄道施設の老朽化が激しい」「安全な運行を続けるため施設を新しくしたいので補助メニューを知りたい」等の様々な要請に対し鉄道の建設、調査等の知見を持つ関係部署や、地域鉄道に係る助成制度の補助メニュー等の情報を持つ鉄道助成部と協力しながら、鉄道企画調査部鉄道総合支援課が窓口となり、技術支援や情報提供を実施しています。
- 「このようなことは誰に聞けばよいか」「とりあえず相談したいが相談費用を抑えたい」といった状況のときに、気軽に相談しご利用いただける『町のお医者さん』的な役割を念頭に活動しています。



- 鉄道構造物の老朽化が著しい
- トンネル覆工からの漏水がひどい
- 安全な運行を続けるため施設を新しくしたい
- 地域公共交通の確保、維持などの取り組みのため、自社路線を取り巻く状況を把握したい

要請



鉄道総合支援課

協力

連携協力



関係部署

建設企画部
鉄道助成部
:

回答

鉄道助成

沿線の分析

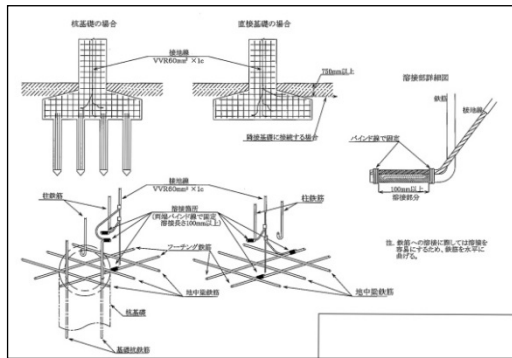
鉄道構造物

解決



※ **無償**で幅広くアドバイスやサポートを実施

〔事例4〕架線柱に対する接地線の取付方法の紹介



助成・補助金関係の支援

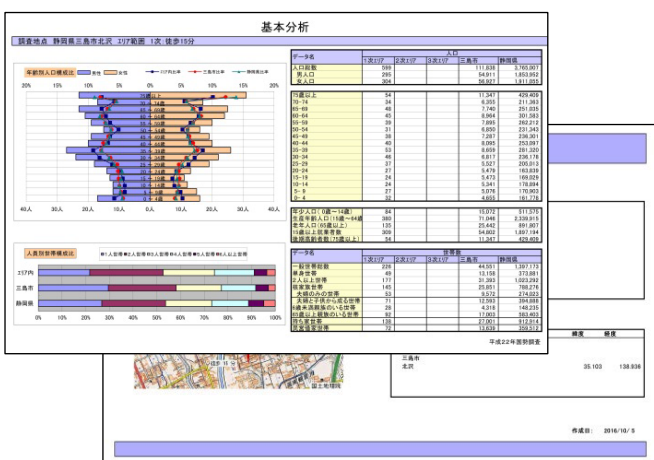
- 鉄道助成部と連携を図り、助成制度の補助メニューなどに関する助言のほか、国の補助メニューの紹介などを行っています。

4. 助成対象事業（コミュニティ・レール化）

< 新線延伸等活性化事業補助金 >

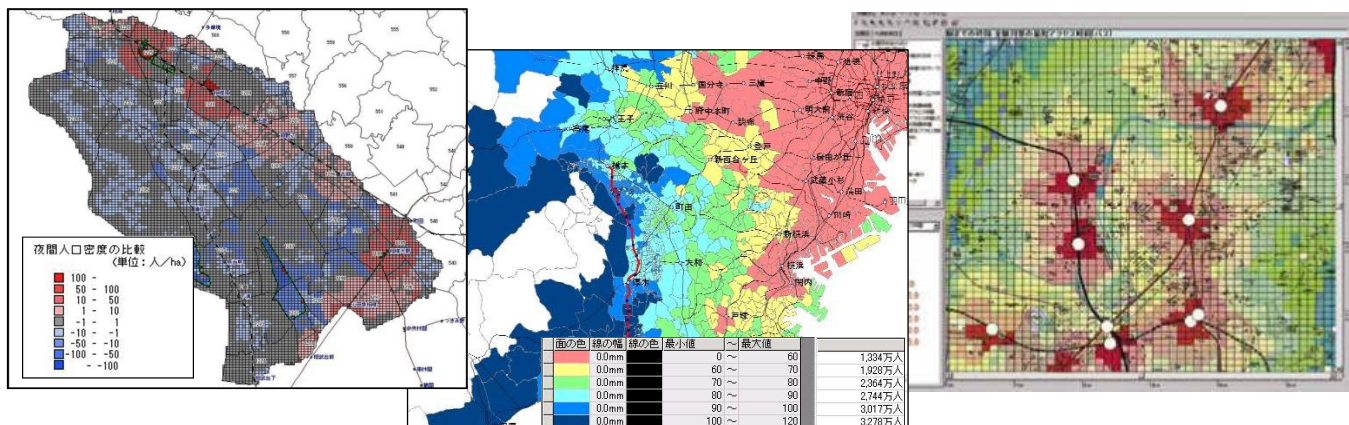
（1）制度の概要
国土の過疎化対策の一環として、地方都市やその近郊の圏域において、国鉄以来の鉄道路線に、再活性化に基づく国鉄公共交通機関設計部の補助金を提供し、新線延伸等の利用促進や地域の活性化を図るための施設整備の事業に対し、その内閣府へ申請助成する。

（2）制度の概要
① 補助の目的
国土の過疎化対策として、新線延伸等による利用促進を図るための施設整備の補助金（土木費、施設整備費、用地取得費、用地費）を補助する。
② 補助対象
補助対象事業の1/3以内（国土交通省の定める施設整備費及び、用地費を除く）
③ 補助の対象
国土交通省の定める施設整備費（土木費、施設整備費、用地取得費、用地費）を補助する。
国土交通省の定める施設整備費（土木費、施設整備費、用地取得費、用地費）を補助する。
④ 補助の申請
申請書の提出（申請書の提出期限）



交通計画支援システムを使用した支援

- 交通計画支援システム（GRAPE※）を活用して、沿線地域の人口分布や鉄道の利用状況をビジュアル化した資料の提供を行っています。



※ GIS for Railways Project Evaluation の略称。需要予測など、高度な分析については有償となります。

鉄道構造物の長寿命化対策

- 地域鉄道における構造物の経過年数をみると、全体の約3割のトンネルが耐用年数60年を、8割弱の橋りょうが耐用年数40年を超えると言われていています。このような状況から、例えば、RC構造物の断面修復、橋りょう支承部の修復、防食対策等の長寿命化対策工法を紹介しています。

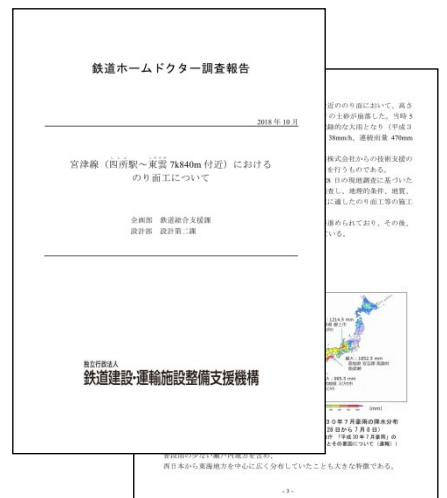
対策	従来工法		RC構造物の断面修復	
	普通塗装	劣化箇所の修復	従来工法	長寿命化対策工法
防食対策				
概要図				
工法概要	劣化箇所を素地調整(2種ケレン等)し、②を下塗りした後、フタル酸樹脂系塗料を①(計2回塗り)	劣化箇所を素地調整(2種ケレン等)し、②を下塗りした後、フタル酸樹脂系塗料を①(計2回塗り)	劣化箇所を素地調整(2種ケレン等)し、②を下塗りした後、フタル酸樹脂系塗料を①(計2回塗り)	劣化箇所を素地調整(2種ケレン等)し、②を下塗りした後、フタル酸樹脂系塗料を①(計2回塗り)
長所	施工性が比較的良好、かつインシタルコスト	施工時間がからず、かつインシタルコスト	施工時間がからず、かつインシタルコスト	施工時間がからず、かつインシタルコスト
短所	経年劣化が早い。	劣化箇所の部分的な補修とならざるを得ない。さらに、アンカーの腐食が心配。	劣化箇所を素地調整(2種ケレン等)し、②を下塗りした後、フタル酸樹脂系塗料を①(計2回塗り)	劣化箇所を素地調整(2種ケレン等)し、②を下塗りした後、フタル酸樹脂系塗料を①(計2回塗り)

災害復旧に係る技術支援

- 近年、国内では地震・津波等の災害が発生しています。また暴風雨や集中豪雨による河川の氾濫などの風水害および土砂災害が多発しています。このような状況に対応すべく、鉄道ホームドクターでは復旧対策の技術支援を行っています。実績として、豪雨によるのり面の崩落災害復旧に際し現地調査を実施し、現地状況に即した地盤調査やのり面工の施工方法及び留意点について助言しています。



現地調査及び事業者様との打合せ状況



調査報告書



独立行政法人

鉄道建設・運輸施設整備支援機構

Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency

www.jrttp.go.jp

まずはお気軽に下記問合せ先にご連絡ください。

問 合 せ 先	TEL	FAX
総 合 窓 口	鉄道企画調査部 鉄道総合支援課	045-222-9059 045-222-9094
(補 助 金 関 係)	鉄道助成部 助成課	045-222-9134 045-222-9149
北 海 道	北海道新幹線建設局 計画部計画課	011-231-3458 011-218-2406
東 北 地 方 ・ 関 東 地 方 (新潟・長野・静岡県を含む)	鉄道技術センター 調査部調査課 幹 線 鉄 道 グ ル ー プ	03-5403-8739 03-5403-8771
東 海 ・ 北 陸 ・ 近 畿 ・ 中 国 ・ 四 国 地 方	北陸新幹線建設局 計画部計画課	06-6394-6031 06-6394-6038
九 州 地 方	九州新幹線建設局 計画部計画課	092-283-9609 092-283-9592

MA I L : shien-53je@jrttp.go.jp

↑ まずはお気軽にメールでご一報ください！！

地域鉄道活性化への取組み事例及び地域公共交通支援事業の紹介

国土交通省がHPの中で提供している地域鉄道活性化等に関する取組み事例及び地域公共交通の支援事業に関する情報を紹介します。

1. 総合政策局

- 「地域公共交通の活性化・再生への事例集」

<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/htm/all.html>

- 「地域公共交通確保維持改善事業について」

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_00004_1.html

2. 鉄道局

- 地域鉄道対策

「地域鉄道活性化に向けた取組み事例紹介」

http://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo_tk5_000002.html